

科目名	臨床心理面接特論Ⅱ [院]					単位	2.0
担当教員	石牧 良浩						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	1, 2	授業番号	4782

●授業のテーマ

面接による内面の変化を知る。そのために必要な技術や心構えを学ぶ。

●到達目標

現場で働く臨床心理士に求められる基本姿勢、留意点、そして、様々な心理療法に共通する基礎的な技法・技能を身につける。

●学習内容(授業概要)

面接は、クライアントと面接者が同席のもと、クライアントと信頼関係を作ったうえで、彼が「今ここ」で何を感じているかに耳を傾け、受け止め、理解していく作業である。本講では、クライアントと信頼関係を結びつつ、どのようにしてクライアントの情報を集め、臨床心理面接につなげていくのかについて解説する。具体的には、面接の準備からインテーク、見立て、面接中に起こる様々な問題（転移・逆転移など）を経て終結・中断に至るまでの流れに沿って講義を勧めていく。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. 面接の準備
3. インテーク面接
4. 面接初期・中期
5. 面接中に起こる問題
6. 面接の終結
7. 信頼関係の形成
8. 倫理的配慮と秘密保持
9. カウンセリングの基本的理論
10. カウンセリングの具体的な応答
11. 傾聴訓練・感情の反射
12. 傾聴訓練・いいかえ
13. 傾聴訓練・感情の明確化
14. 非言語コミュニケーション
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

当該部分について、テキストを読んでおく。講義後は、配布プリントを読み返しておく。

●成績評価方法・基準

講義への参加状況 50%、期末試験 50%の総合評価とする。

●テキスト(必携)

「精神分析的心理療法の実践—クライアントと出会う前に—」馬場禮子著
誠信書房
販売先：生協

●参考文献／その他

講義中にプリントを配布する。プリントを綴じるためのファイルを各自用意すること。
参考文献は授業中に指示する。

●履修上の注意

講義中に指示。
講義計画は変更が生じる場合があるので了承されたい。